

## 北陸で被災された方々へ 会場に集まった仲間の想いを届ける

2 0 2 4 新 春 交 礼 会

1月9日(火)に、グランコート名古屋にて新春交礼会を開催しました。4年ぶりの従来の立食形式での開催とし、1月1日に発生した能登半島地震を踏まえ一部規模縮小とする内容に変更しつつ、約600名の方のご出席がありカンパ活動にもご協力いただきました。

冒頭、能登半島地震で亡くなられた方への黙とうを行ったのち可知会長より新年のあいさつがありました。昨年の振り返りと今期の取り組みとして、「ジェンダー平等」「仲間づくり」に加え、「2024春闘の取組／適正取引・価格転嫁」「社会的な対話からの社会貢献や地域の活性化」への想いが述べられ、次期衆議院議員選挙にもふれられた挨拶となりました。(会長挨拶全文は2ページに掲載)



来賓挨拶 大村愛知県知事



勸米良副会長による乾杯



閉会挨拶 伊藤副会長

その後、各界を代表する来賓のご挨拶が行われ、勸米良副会長の乾杯の音頭で、歓談が始まり、最後に伊藤副会長の発声で、被災地に向けたガンパローを会場全体で行いました。

また、参加者のお出迎えとお見送りには、愛知県バージョンのユニオニオンも加わり、仲間とのつながりを感じる新春交礼会となりました。



ユニオニオン愛知県バージョン



黙とうの様子

## 2024年新春のあいさつ

日本労働組合総連合会愛知県連合会 会長 可知 洋二

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、連合愛知の取り組みに対しましてご理解、ご協力を頂きました事に感謝を申し上げます。本年も宜しくお願い申し上げます。

冒頭、1月1日に発生した能登半島地震で亡くなられた方にお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。

安否不明の方々の一刻も早い救出や、避難場所での困難な生活を強いられている方々への支援が早々に行き届くよう、切に祈りたいと思います。

そして翌2日の羽田空港での事故、その映像は目を疑うものでした。幸いにもJAL機の全乗客乗員が無事であったことは海外でも「奇跡的」と報道されたようですが、やはりこれは「日ごろからの訓練」があつてこそのこととしました。災害や事故は、いつ見舞われるか予測はできません。だからこそ、その時に為に、訓練や備えが重要なのだと、あらためて痛感したところです。

さて迎えました2024年の連合愛知は、春闘をはじめジェンダー平等推進や仲間づくりに加え、社会的な対話からの社会貢献や地域の活性化に注力して参ります。

そして、これまでの取り組みを充実することで、連合ビジョン「働くことを軸とする安心社会」の実現を目指し、スピード感を持って課題に取り組みます。その上で次の3点に触れさせていただきます。

1点目は2024春闘です。連合方針は、昨年は4%程度、今年は「昨年以上」です。物価上昇を超える賃上げが不可欠ですが、その鍵は、中小企業が賃上げ出来る環境整備「適正取引・価格転嫁」にあると捉えております。

その一環として愛知県や経営者協会と連携し、適正取引・価格転嫁に向けた気運醸成と実効性を高める取り組みを検討しておりますし、愛知版の政労使会議の開催など政・労・使の連携による地域経済の活性化に向けた取組みを実行して参ります。

2点目は社会貢献や地域の活性化についてです。

連合愛知の社会貢献活動を一層充実させていくために、児童養護施設を菓立

つ子ども達が社会に出てからの継続的なサポートや、フードドライブとして津島市にある農場・ここあファームの三河版を西尾市で開設すべく準備を進めております。

そして地域の活性化に向けた取り組みの一例としては、商工会にご協力を願ひし、地域協議会と各市町の商工会の連携による取り組み検討を開始しております。こうした活動は、様々な団体との連携がキーであり、本日ご来賓として参加頂きました各種団体皆様のご支援をこの場を借りてお願い申し上げます。

3点目の政治については、少しだけ触れておきます。

逮捕者が生じるに至った自民党派閥の裏金問題は、法にも倫理にも反するものであり、物価高騰にあえぐ国民からすれば憤りを感じる訳であります。これ以上言及しませんが、「正すべきは正す」引き続き検察の捜査を注視したいと思います。

こうした現状からも衆議院の解散時期は推測が難しい訳ですが、立憲・国民の両県連に対しまして引き続き県内における重複区や空白区への対応を求めつつ、連合愛知としても本件にこだわりを持って関与して行きます。

最期になりますが、年明け早々、大変な事態に見舞われている中ではありますが、今年も引き続き「笑顔」を大事に行きたいと考えております。笑顔は周りの人々を元気にします。周りの人のためにも、自身のためにも、笑顔を絶やさないように心掛けて参ります。

迎えました2024年が、皆様とそのご家族や組織にとりまして、幸多き年になりますこと祈念し、新年の挨拶といたします。



連合愛知 会長 可知洋二

## 新年のご挨拶

日本労働組合総連合会 会長 芳野 友子

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

日頃より連合運動へのご理解とご支援をいただき心より御礼申し上げます。

4年あまり続いたコロナ禍は徐々に治まり、5類感染症に移行して初めての新年を迎えました。コロナ禍の経験を通して、世の中は、たくさんの方々を支え合いながら成り立っていることや、危機に直面したときに必ずそれに立ち向かう方々がいることを、実感をもって再認識いたしました。「はたらくのそばで、ともに歩む」との連合の新しいキャッチコピーとともに、新たな気持ちで働く者に寄り添う連合としての挑戦をし続けて参ります。

昨年、30年ぶりの高水準で賃上げが実現しましたが、実質的にその効果が霞んでしまうほど、いまま物価高が継続しています。持続的な賃上げが可能となるよう経済社会のステージ転換を図るためには、サプライチェーンにおける労務費を含む価格転嫁は必須です。そのためにも「価格転嫁、価格交渉、環境整備」を強く訴えて参りたいと思います。

また、ロシアによるウクライナ侵略はいまだに継続しています。中東では、パレスチナのガザ地区を実効支配するハマスとイスラエルとの戦闘が勃発し、1万人を超える市民が命を落としています。どちらの地域にも国際労働運動を通じて連帯する仲間が大勢います。「平和なくして労働運動なし」との信念は、70数年前の戦禍を経験した私たちが、常に労働運動の根幹に据えてきたゆるぎないものでしたが、時を越え、地域を越えて今もなお脅かされる脆さもあることを痛感しています。同じ空の下、戦火に不安を抱えながら命をつないでいる仲間の安全を祈りたいと思います。そして、改めて「平和なくして労働運動なし」と

の思いを強くしたいと思います。

今年、連合における「ジェンダー平等推進計画フェーズ1」の最終年です。この計画は、連合本部、地方連合会、構成組織における女性役員への選出や意思決定機関への参加機会の確保、活動スタイルの点検や見直しなど、ジェンダー平等実現のための足元をしっかりと固める基礎的な目標を定めたものです。日本のジェンダーギャップ指数は、125位と低迷しています。世界はずっと前に進んでいるということをより一層自覚し、ジェンダー平等をめぐる社会の仕組みを変革していく努力をして参ります。

世界では、政労使の三者が対話を通じて社会課題を解決することがスタンダードとなっています。政府や使用者だけが社会をけん引するのではなく、生活者としての労働者、あるいは使用者の最も身近なステークホルダーとしての労働者である私たちが、政府や使用者とも対話を通じて、社会を構成する責務を果たして参りたいと思います。

ジェンダー平等や社会的な対話の促進は、あらゆる連合運動の基盤となる取り組みです。これまでの取り組みを踏まえながら、「働くことを軸とする安心社会 一まもる・つなぐ・創り出す」という連合ビジョンに加え、「はたらくのそばで、ともに歩む」のキャッチコピーとともに、多くの皆さまのご期待に沿うことができるよう、スピード感を持ち、他人ごとではなく「ジブンゴト」として課題に向き合いながら努力して参ります。

本年が皆さまにとって実り多い一年となりますことを祈念いたします。



## 大村知事・愛知県議会・新政あいちへ緊急要請書を手交

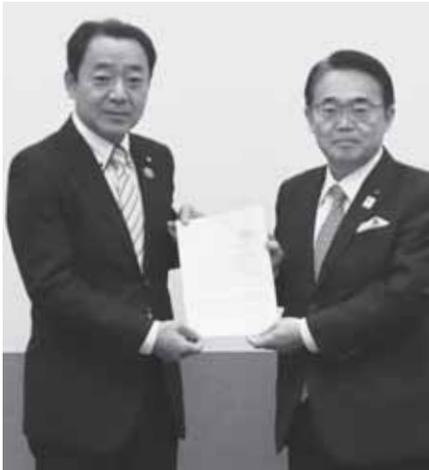
### 「公平・連帯・納得」の税制改革実現に向けた緊急要請提出行動

連合は、2024年度税制改正への対応として、「公平・連帯・納得」の税制改革の理念、「2023年度 連合の重点政策」の実現、現下の情勢を踏まえた、「誰もが安心してらせる社会の実現」のため、世論喚起を含めた政策実現行動に取り組んでいます。

連合愛知においても①低所得者の負担軽減と就労支援に向けた「給付付き税額控除」の構築②揮発油税などへ上乗せされているいわゆる

「当分の間税率」の廃止の2点について改正を求める緊急要請書を12月6日(水)に愛知県議会へ、12月16日(土)に新政あいちへ、そして12月25日(月)には大村愛知県知事へ直接、提出しました。

連合愛知は、今後も「賃上げ実現、暮らし支援」に向けた取り組みに全力を尽くします。



大村知事への提出



愛知県議会への提出(右:石井愛知県議会議長)



新政あいちへの提出(左:日比たけまさ新政あいち代表)

## 100件を超える多数の相談が寄せられる

### 全国一斉集中労働相談ホットライン



電話を受ける様子

12月13日(水)、14日(木)の二日間、「STOP!長時間労働あなたの職場は大丈夫?」をテーマに全国一斉集中労働相談ホットラインを実施しました。

連合愛知には期間中、昨年を上回る102件の相談が寄せられ、労働時間関係や、賃金関係、差別等を中心に多くの相談が寄せられました。また、新聞やテレビ局等のマスコミ各社からの取材も行われ、労働相談に対する世間の関心の高さがうかがわれました。

連合ならびに連合愛知では、引き続き労働相談等を実施し、働く仲間をまもる取り組みを進めていきます。

#### 次回の全国一斉集中労働相談ホットライン

実施日 2024年2月6日(火)、7日(水)

受付時間 10時~19時

いこうよ れんごうに  
**0120(154)052**

「もしも」に備え「もしも」を防ぎ  
「もしも」に向き合う。

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。



公式キャラクター  
ビットくん

たすけあいの輪をむすぶ  
**こくみん共済〈全労済〉**  
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

## 第3回 執行委員会

2023年12月26日

### 議 事

- 1.構成組織の組織拡大に伴う新規加盟について
- 2.「2024春季生活闘争 1万人総決起集会」の開催について(その1)
- 3.第50回衆議院議員選挙に伴う候補者推薦(第2次)について
- 4.豊田市長選挙に伴う候補者推薦について
- 5.岡崎市議会議員選挙に伴う候補者推薦について

### 確認事項

- 1.2024~2025年度役員推せん委員会の設置について
- 2.2024~2025年度各種審議会・委員等への派遣について
- 3.2月「全国一斉集中労働相談ホットライン」実施に伴う対応について
- 4.第1回女性執行委員交流会の開催について
- 5.2024春季生活闘争の具体的な取り組み
- 6.2024春季生活闘争における調査・広報活動について

### 報告事項

- 1.連合本部関係
- 2.連合愛知関係
- 3.地域協議会関係
- 4.行政及び友誼団体関係

### そ の 他

- 1.連合愛知キャラクター変更について
- 2.当面の日程について



連合愛知SNS登録のお願い

ホームページ

YouTubeチャンネル

Facebook

Instagram

あなたの職場で働くすべての人と家族の  
 こころの相談室

# 心の相談室

電話相談

専用電話

052(618)7831

月/15:00~19:00 水/12:00~19:00 金/16:00~20:00  
 ※祝祭日を除く。相談料は無料ですが、電話料は相談者負担となります。

面接相談

場所/(社)日本産業カウンセラー協会中部支部  
 ※事前の予約が必要です(1回の面接時間は1時間以内)。2回目までの相談は  
 無料で、3回目以降は1回当たり1,000円を相談者に負担して頂きます。